

【別紙 A】

大会論文集に掲載する「研究発表」および「実践報告」原稿の書式

- ・ A4版で作成し、分量は1発表につき2ページ以内とする
- ・ 余白は、上下を30ミリメートル、左右を25ミリメートルとする
- ・ 40文字×36行で、文字の大きさは10.5ポイントで明朝体を基本とする
- ・ タイトル、発表者と所属等を最初の6行におさめる
- ・ ページ付与はしない

【別紙 B】

大会論文集に掲載する会員自主企画「ワークショップ」原稿の書式

- ・ A4版で作成し、分量は1発表につき1ページとする
- ・ 余白は、上下を30ミリメートル、左右を25ミリメートルとする
- ・ 40文字×36行で、文字の大きさは10.5ポイントで明朝体を基本とする
- ・ テーマ、企画者と所属（企画者と講師が異なる場合は講師と所属）等を最初の6行におさめる
- ・ ページ付与はしない
- ・ ワークショップの目的・内容（流れ）などを記載する

大会論文集に掲載する会員自主企画「ラウンドテーブル」原稿の書式

- ・ A4版で作成し、分量は1発表につき2ページ以内とする
- ・ 余白は、上下を30ミリメートル、左右を25ミリメートルとする
- ・ 40文字×36行で、文字の大きさは10.5ポイントで明朝体を基本とする
- ・ テーマ、企画者と所属、話題提供者と所属等を最初の6行におさめる
- ・ ページ付与はしない
- ・ 企画の目的、話題提供者の報告概要、討論野ポイントなどを記載する

【別紙 A・別紙 B】 共通の留意事項

* 期日(7月31日)までに原稿の提出がない場合、発表・報告の取り消しとなります。

* 提出いただいた原稿は、体裁を揃えるために(内容には一切手を入れません)手をいれさせていただく可能性、および、後日「協同と教育」誌に掲載させていただく可能性がありますので、電子メール・添付書類(ワードで作成したもの)でご送付いただけるようお願い申し上げます。

メール送信先 : itoa@kobe-u.ac.jp

神戸大学発達科学部 伊藤 篤 宛